

緑の風 FAX版

NO. 62
2015年4月22日
JR東労組
本部情宣部

4月21日を
防災研修の日に
していくことを確認！

防災・減災フォーラム
東日本旅客鉄道労働組合

JR東労組
東日本旅客鉄道労働組合

防災・減災フォーラム

729名の参加のもと開催！

4月21日 北とぴあ さくらホールにおいて、「防災・減災フォーラム」を開催しました。たしる参議院議員をはじめ、JR東労組として104名の防災士を育成するためにご協力いただいた防災士研修センターの方々など、多くのご来賓にも参加いただきました。

フォーラムでは、実行委員を担っている防災士の組合員が、防災・減災に取り組む意義について提起し、沿岸部と山間部の踏査報告を基に提言をおこないました。その上で、群馬大学大学院理工学府 片田教授から「想定を超える災害にどう備えるか～危機に打ち勝つ個人・企業であるために～」と題して講演を受けました。

森防災士のまとめでは、今フォーラムを開催した4月21日を防災研修の日として、継続して取り組みをおこなっていくことが提起され、たしる参議院議員とともに災害に強い鉄道と職場をつくる取り組みを強化していくことを全体で確認し、成功裡に終了しました。

全組合員で命を守る取り組みを積み重ねて行こう！